

建設工事統計ガイド

国土交通省では、建設業に携わる皆様にご協力いただき、「建設工事統計」を調査結果としてとりまとめて公表しています。この調査結果は、建設業の実態、建設活動の内容を明らかにすることによって、経済政策や建設行政等に幅広く活用されるとともに、各企業の経営判断の貴重な資料として活かされています。

このため、公的統計の中核をなす「基幹統計」のひとつとして指定され、法律の定めに従い、厳格な機密の保持を行い、調査に対する協力が求められています。

建設工事統計とはなにか？

以下の3つの統計調査から構成されています。

■ 建設工事施工統計調査（略称：「施工統計」）

毎年、建設業者が1年間に施工した建設工事の完成工事高等を調査する標本抽出調査です。この調査では、元請・下請完成工事高について、工事種類別、資本金階層別、都道府県別といった詳細な集計・分析ができるほか、建設業就業者数、建設業の付加価値額等の実態把握が可能となっています。

■ 建設工事受注動態統計調査（略称：「受注統計」）

建設業の足元の業況等を把握することを目的とし、前々年度の完成工事高が年間1億円以上の建設業者にご協力いただき、月次の建設工事の受注動向を把握する標本抽出調査です。

■ 建設工事受注動態統計調査（大手50社調査）（略称：「大手50社」）

年間完成工事高が比較的大きい建設業者のうち国土交通大臣の指定した約50社にご協力いただき、比較的大規模な建設工事の月次の受注動向等を把握する調査です。大手建設業者の受注動向を正確かつ速やかに把握することができます。

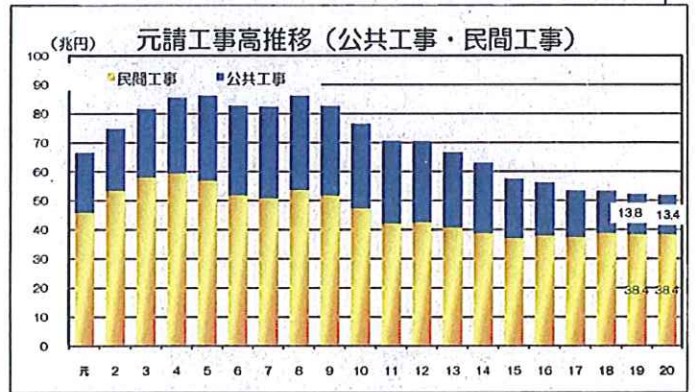
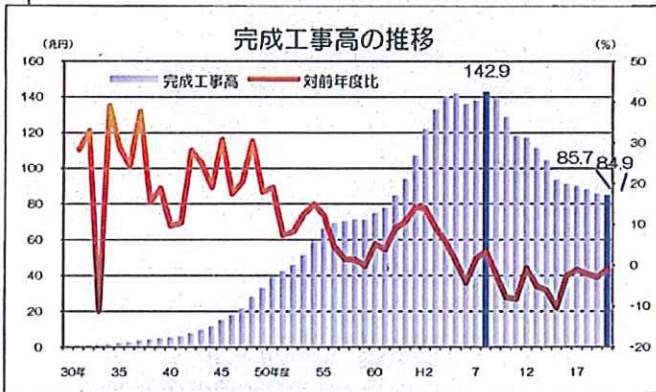
これらの統計は、政策立案や景気動向の分析等、様々な用途で活用されています。

	施工統計	受注統計	大手50社
調査期日	年次調査 決算期終了の日が3月31日である建設業者にあつては毎年3月31日現在、その他の建設業者にあつては毎年3月31日前の直近の決算期終了の日現在	月次調査 毎月末日現在	月次調査 毎月末日現在
公表日	3月末公表	翌月末に速報 翌々月の10日前後に確報	翌月末
調査対象	建設業許可業者（平成22年3月現在：約51万3千業者）から約11万業者を抽出	建設業許可業者（平成22年3月現在：約51万3千業者）から約1万2千業者を抽出	年間完成工事高が比較的大きい建設業者のうち国土交通大臣の指定したもの
調査方法	毎年7月31日までに都道府県知事に申告	毎月末日現在までの受注状況等を翌月10日までに都道府県知事に申告	毎月末日現在までの受注状況等を翌月20日までに国土交通大臣に申告

施工統計の結果概要・利活用

こんなことがわかります 完成工事高の現状

- ・平成20年度の**完成工事高は85兆円**、うち6割が元請工事、4割が下請工事です。
- ・85兆円は、最大だった**平成8年度の143兆円に比較して約40%減少**、**平成19年度に比べても約1%（約7,683億円）減少**しています。
- ・特に公共工事は平成19年度に比べて2.4%（約3,271億円）減少しています。

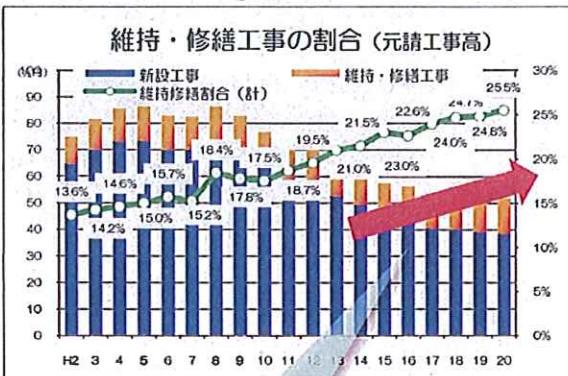


※昭和30年～昭和49年までは暦年調査、昭和50年以降は年度調査です。

※年度集計値

さらに詳しく

維持・修繕工事の実態、下請完成工事高比率の推移などのデータもこの調査から分析することが可能です。



※年度集計値

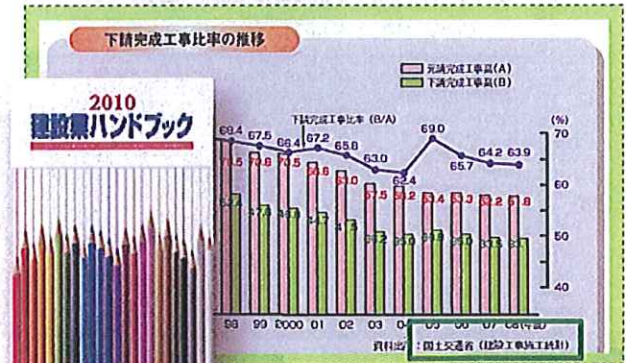
完成工事高が減少する中、維持・修繕工事の占める割合が上昇しています。

こんなところで！

施工統計の調査結果は、建設業に従事する皆様が使用する資料に引用されたり、行政側が企画立案する際に活用されたりしています。

『2010 建設業ハンドブック』

(社)日本建設業団体連合会、(社)日本土木工業協会、(社)建築業協会



徳島の建設業の概況 (公益社団法人徳島経済研究所)

徳島県では、県内の経済活動全般を分析する冊子の中で、県内に営業所をおく建設事業者の完成工事高や県内施工工事の完成工事高等の状況について、施工統計を用いた分析をしています。



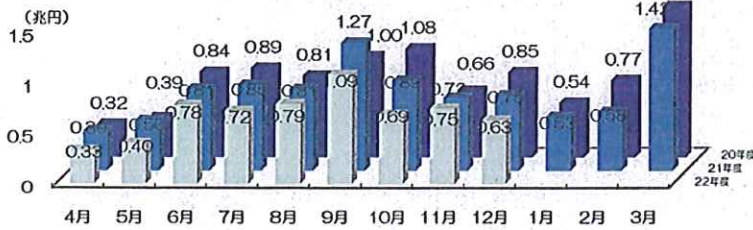
受注統計の結果概要・利活用

こんなことがわかります

足元の公共・民間建設投資の現状

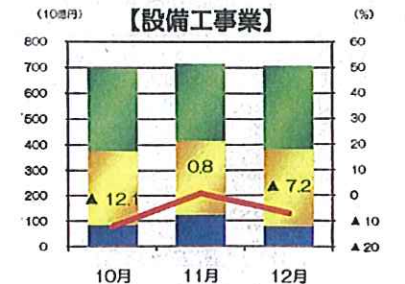
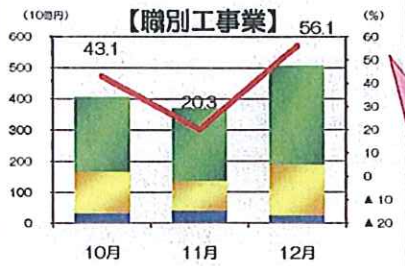
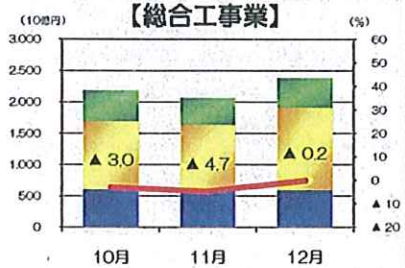
- ・受注統計では、季節性のある建設工事受注高の月次比較が可能です。
- ・公共機関からの受注工事は、平成22年12月では約6,337億円と対前年同月比約15%減となっています。
- ・民間等からの受注工事は、平成22年12月では建築工事・建築設備工事が対前年同月比約11%減、土木工事・機械装置等工事が対前年同月比約27%増となっています。

公共機関からの受注高の推移



業種別受注高の推移

■元請(公共機関) ■元請(民間等)
■下請 受注統計の前年同月比



さらに詳しく

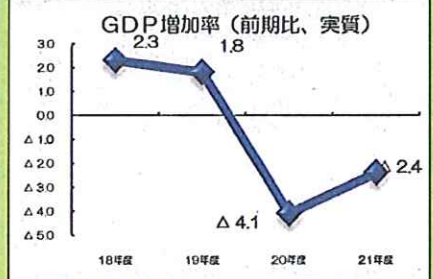
受注統計の受注高を業種別(最小区分: 32業種)に集計することで、多様な建設業の実態を、より詳細に分析することが可能です。

集計可能な32業種

一般土木建築工事	金属製屋根工事
土木工事	板金工事
造園工事	塗装工事
水道施設工事	ガラス工事
舗装工事	建具工事
しゅんせつ工事	防水工事
建築工事	内装工事
木造建築工事	はつり・解体工事
大工工事	電気工事
とび・土工・コンクリート工事	電気通信工事
鉄骨工事	管工事
鉄筋工事	さく井工事
石工事	熱絶縁工事
れんが・タイル・ブロック工事	機械器具設置工事
左官工事	消防施設工事
屋根工事	その他設備工事

こんなところで!

建設工事統計は、日本のGDP(国内総生産)を算出している国民経済計算の推計に利用されています。



建設業の実態把握

こうした建設工事統計を通じた建設業の実態把握の結果が、国による新しい企画立案に活かされています。

▼具体例

建設企業の連携による
フロンティア事業
(平成22年度補正予算)

【対象事業】
維持管理、エコ建築、耐震、
リフォーム等

【制度概要】
建設企業が連携して行う、成長市場開拓のための事業の経費を国が上限1000万円まで助成。

(国土交通省総合政策局建設市場整備課)

HPから統計情報へ簡単アクセス！

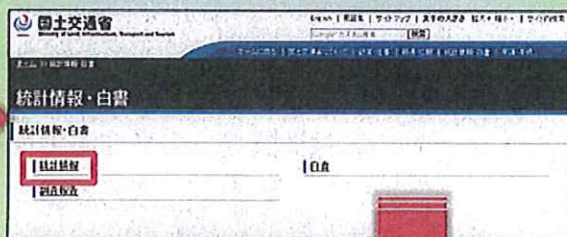
建設工事統計の調査概要や最新の調査結果、過去の資料、公表予定などの統計情報は簡単にホームページから入手することができます。

ここでは国土交通省のホームページから統計情報にアクセスする方法をご紹介します。

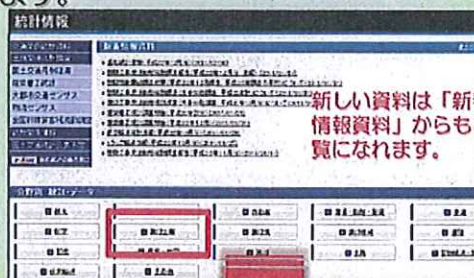
- ① 国土交通省のホームページにアクセスします（<http://www.mlit.go.jp/>）。右上のバナー「統計情報・白書」をクリック。



- ② つぎに「統計情報・白書」のページで、「統計情報」をクリックします。

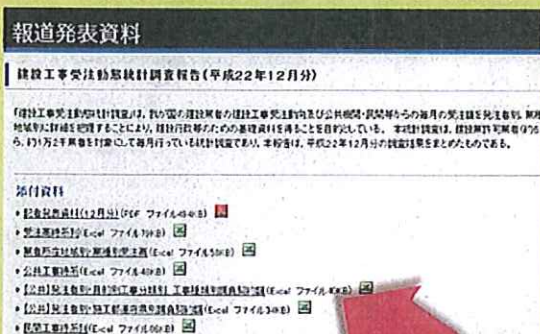


- ③ 「統計情報」のページには、最新の統計情報がもりだくさん。「分野別 統計・データ」から、「建設工事」をクリックします。



新しい資料は「新情報資料」からもご覧になれます。

- ⑤ 最新の情報をダウンロードしてください。



- ④ ご覧になりたい調査の概要や最新公表資料を選択。

国土交通省のホームページから入手できるほか、あらゆる統計調査結果は政府統計の総合窓口である「e-stat」からも入手可能ですので、こちらでもご利用ください。

■建設統計はこちら

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02100104.do?tocd=00600130>

■e-statのトップページ

<http://e-stat.go.jp>

統計情報

№	名称	調査概要	区分	最新公表物	公表予定期	備考	目録
1	建設工事施工統計調査	調査概要	資料統計	公表済み	公表済み	過去5年	建設統計室 建設統計係 (20-022,623,624)
2	建設工事対称統計調査(月別)速報	調査概要	資料統計	公表済み	公表予定	法人の委託	建設統計室 建設統計係 (20-022,623,624)
3	建設工事対称統計調査(月別)速報	調査概要	資料統計	公表済み	公表予定	法人の委託	建設統計室 建設統計係 (20-022,623,624)
4	建設工事対称統計調査(年計)	調査概要	資料統計	公表済み	過去5年	過去5年	建設統計室 建設統計係 (20-022,623,624)
5	建設工事対称統計調査(年計)	調査概要	資料統計	公表済み	過去5年	過去5年	建設統計室 建設統計係 (20-022,623,624)
6	建設工事対称統計調査(大手50社)(月別)	調査概要	資料統計	公表済み	公表予定	法人の委託	建設統計室 統計調査係 (20-013,614)
7	建設工事対称統計調査(大手50社)(年計)	調査概要	資料統計	公表済み	過去5年	過去5年	建設統計室 統計調査係 (20-013,614)
8	建設工事対称統計調査(大手50社)(年計)	調査概要	資料統計	公表済み	過去5年	過去5年	建設統計室 統計調査係 (20-013,614)
9	建設工事業に係る労務調査	調査概要	加工統計	公表済み	過去5年	過去5年	建設統計室 統計調査係 (20-013,614)

ご不明な点は 国土交通省総合政策局建設統計室まで
03-5253-8111 (内線：28622, 28623, 28624)